

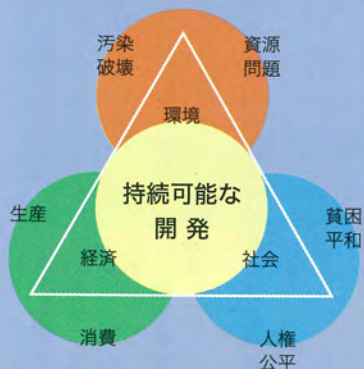
学部を超えた領域横断型コース

# 神戸大学 ESD コース

7学部（発達科学部・文学部・経済学部・農学部・国際文化学部・工学部・医学部）の授業選択可能。

このコースは、各学部の主専攻に加えて選択できるコースとなっているため、サブコースと呼ばれています。

環境、貧困、平和、人権、福祉、健康問題などの幅広い観点を組み込んだ「持続可能な開発のための教育（ESD）」を、アクション・リサーチの手法によって全体的に理解するとともに、その推進者としての力量を形成するための、新しい学習コースです。



「環境」と「社会」と「経済」の調和のとれた社会づくり

授7  
学部  
選択  
の

発達科学部

文学部

経済学部

農学部

国際文化学部

工学部

医学部

ESDとは、Education for Sustainable Developmentの略です。地球規模の環境破壊や、エネルギーや水などの資源保全が問題化されている現代において、人類が現在の生活レベルを維持しつつ、次世代も含む全ての人々により質の高い生活をもたらすことができる状態での開発を目指すことが重要な課題となっています。ESDは、あらゆる人々が、地球の持続可能性を脅かす諸問題に対して計画を立て、取組み、解決方法を見つけるための教育です。

■フィールドを体験する

ESD 基礎(持続可能な社会づくり)A/B

ESD ボランティア論

(以上教養総合科目)

実践農学入門 (農学部)

アクション・リサーチ入門として、実践フィールドへのかかわり方を体験する。

■問題を発見する

ESD 論(持続可能な社会づくり2)A/B

ESD 生涯学習論 A/B

(以上教養総合科目)

自ら考え他社とともに行動するスタイルを学ぶとともに、自らの専門性との関係性を考える。

## 関連科目

ESDの多様性を深めるために、各学部で用意されているESDに関連する科目群

■研究を深める

## ESD 演習

各学部の専門フィールドでのアクション・リサーチにより、研究を深める。各学部の演習生のが一同に会し、成果発表と研究を深めるワークショップも企画されている。

## ESD 実践論

ワークショップの技法など社会の現場で応用可能な実践的なスキルを学ぶ。

E  
S  
D

Action  
Research